

最初に、去る3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の犠牲者の方々への心からのお悔やみと負傷者・被災者の方々へのお見舞いを申し上げます。そして被災地での復旧に取り組んでおられる関係者の方々に感謝と敬意を捧げます。

平成22年度学位記授与式を挙げるに当たり、広島大学を代表して、卒業生、修了生の皆様に激励の言葉を贈りたいと思います。本式典にご列席のご家族ならびに関係者の方々にも、日頃からの本学へのご支援に深く感謝申し上げます。また、ご多忙にもかかわらず、本日の学位記授与式にご臨席賜りましたご来賓の皆様方にも日頃のご指導、ご支援に対し厚くお礼を申し上げます。

広島大学は、1949年5月31日、新制広島大学として創立され、以来、「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、国立大学としての使命を果たしつつ、わが国有数の総合大学に発展して参りました。

今、皆さんの在学中の主な出来事を振り返りますと、iPS細胞の樹立、「はやぶさ」の帰還、新生命体の発見などの学術研究の目覚ましい進歩・発展の一方で、環境破壊やエネルギー・食料不足問題、中東・北アフリカの民主化運動の高揚や口蹄疫・鳥インフルエンザの拡大などの人為的災害、自然災害が相次ぎました。そしてなんとといっても3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は未曾有の被害を我が国全体にもたらしています。

20世紀後半から21世紀にかけて学術研究がめざましい進歩を遂げる一方で、新たな人類の課題も次々に生じています。国際規模での交流が常態化し、グローバル社会が進展する中で、広島大学は我が国の基幹大学として、21世紀人類社会を導く「知の拠点」として、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を果たして、持続可能な未来社会の構築に貢献して行かなくてはなりません。

このような環境の中で、皆さんは広島大学で学生生活を送られ、経験を重ね、広島大学の歴史に、それぞれが様々な形で大きな足跡を遺されました。その業績は永遠に記録されていきます。

私どもは皆さんに、学生時代には何事にも果敢に挑戦することを勧めました。しかし、いつも期待された成果が得られるわけではなく、むしろ期待通りにならなかったこと、あるいは挫折を経験したことの方が多かったものと思います。そして、この失敗や挫折の経験から学ぶことも多かったのではないかと思います。これからの人生においても、成功体験より、むしろそのような失敗や挫折の経験が皆さんを大きく成長させてくれるものと信じます。高く理想を求めて、失敗を恐れぬ勇気を持つことを私は期待しています。

本年1月、南太平洋でウナギの産卵場所が発見されたとの報道がありました。現在、仔魚から養殖しているウナギは仔魚が減少しているため、資源の枯渇が

危惧されています。ウナギを卵から養殖できれば飛躍的にウナギの増産が可能になるそうです。1973年から産卵場所の調査を開始した我が国の研究チームが、本年1月、西マリアナ諸島西方でついに世界で最初にウナギの卵採取に成功しました。研究開始から38年、次第に仔魚を追って南下していき、途中1991年に10mmの仔魚を特定してから卵採取に至るまで数えても20年です。これについて皆さんは、世の中の大事に比べれば取るに足りない成果だと、あるいは感じられるかもしれません。しかし、私はこの成果に大変感銘を受けました。これは、長い時間を費やして一つの目的に取り組んだ結果得られた、優れた成果であると思います。人類の発展に資する優れた研究、業績に到達するにはそれを成し遂げるといふ信念を必要とし、困難にくじけない勇気と根気が不可欠だということ、この例は示しています。

学術研究の進歩はめざましく、環境変化は加速度を増しています。人類社会のグローバル化が進展し、国境を越えて交流が進み、私たちの活動は地球規模で展開しています。このような社会の環境変化を正面から受け止めると共に、決して近視眼的評価に惑わされて翻弄されること無く、人類社会への貢献という高い志を持って、国際社会を視野に入れて、大きな一歩を踏み出してください。

本日、卒業・修了して社会に出てゆく皆さんが、自分の中に確かな価値観を持ち、人生を長い目で大局的に捉え、目標を定めて、信念をもって着実に歩みを進め、志を果たすために、これから遭遇する様々な困難を克服できる人材に育っていくよう期待しています。

皆さんの前途が希望に満ちた未来に繋がることを祈念し、激励の言葉といたします。

平成23年3月23日

広島大学長 浅原 利正

平成22年度広島大学卒業生数

平成23年3月23日卒業

※ 医学部医学科および歯学部歯学科は平成23年3月10日卒業

学 部	卒 業 者 数		ふりがな 筆頭者氏名	
	名	うち、外国人留学生 名		
総合科学部	139 (79)	0 (0)	なかしま ゆたか 中島 豊	
文学部	124 (69)	0 (0)	たかおか なゆ 高岡 那由	
教育学部	516 (310)	0 (0)	すかの けいすけ 菅野 恵介	
法学部昼間コース	150 (74)	2 (2)	とくなが ゆういち 徳永 悠一	
法学部夜間主コース	37 (16)	0 (0)	のだ ゆうた 野田 裕太	
経済学部昼間コース	156 (51)	1 (1)	こうげ ひとし 高下 仁志	
経済学部夜間主コース	58 (26)	0 (0)	のじま のぼる 野島 昇	
理学部	239 (52)	0 (0)	とくだ ともしろ 徳田 朋大	
医学部	医学科(※)	105 (33)	0 (0)	あかさか やすゆき 赤坂 保行
	総合薬学科	2 (0)	0 (0)	
	保健学科	139 (107)	0 (0)	
歯学部	歯学科(※)	56 (24)	0 (0)	はしもと しんのすけ 橋本 信之介
	口腔保健学科	45 (36)	0 (0)	
薬学部	薬科学科	23 (9)	0 (0)	てらざわ さおり 寺澤 沙織
工学部		540 (56)	7 (3)	いけだ けんけい 池田 憲亮
生物生産学部		108 (58)	1 (1)	いしい みずき 石井 瑞希
合 計		2,437 (1,000)	11 (7)	

平成22年度広島大学専攻科修了者数

平成23年3月23日修了

専 攻 科	修 了 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
	名	うち、外国人留学生 名	
特別支援教育特別専攻科	11 (8)	0 (0)	いしばし あつし 石橋 敦

※ () 内は、女子で内数

外国人留学生数は内数

平成22年度 広島大学大学院博士課程前期修了者数

研 究 科 名	修 了 者 数		ふりがな 筆頭者氏名
		うち、外国人留学生	
総合科学研究科	45 (21)	12 (8)	みやもと まこと 宮本 万喜人
文学研究科	51 (25)	15 (10)	りゅう しん 劉 新
教育学研究科	170 (86)	17 (13)	はきはら あやか 秋原 礼香
社会科学研究科	58 (31)	34 (23)	かわべ ゆきお 河辺 幸雄
理学研究科	137 (24)	2 (2)	あしはら そうすけ 芦原 聡介
先端物質科学研究科	95 (10)	1 (0)	ほそたに まさし 細谷 昌史
保健学研究科	34 (20)	1 (0)	すずき けいこ 鈴木 桂子
工学研究科	270 (17)	20 (5)	あきとも ともや 秋朝 智也
生物圏科学研究科	77 (32)	3 (1)	あおき つばさ 青木 翼
医歯薬学総合研究科	76 (40)	2 (1)	かわみ まさし 川見 昌志
国際協力研究科	39 (19)	22 (12)	おくの としはる 奥野 俊治
合 計	1052 (325)	129 (75)	

- 凡例：1. 外国人留学生数は内数で示す。
2. () 内は女子数を内数で示す。

平成22年度 広島大学大学院博士課程及び博士課程後期修了者数

研究科名	課程	修了及び授与者数		ふりがな 筆頭者氏名
			うち、外国人留学生	
総合科学研究科	課程博士	12 (3)	2 (2)	はやま せ りょう 良
	論文博士	2 (1)	1 (1)	ちん たい ちく 竹
文学研究科	課程博士	5 (1)	0 (0)	おおの ひでし 志
	論文博士	2 (2)	0 (0)	かん せ りのぶ 忍
教育学研究科	課程博士	34 (17)	7 (4)	おおたけ かつ 樹
	論文博士	8 (2)	1 (0)	きん とうえい 燈
社会科学研究科	課程博士	8 (5)	1 (1)	たはら しょう 子
	論文博士	0 (0)	0 (0)	
理学研究科	課程博士	21 (5)	3 (2)	ちぢわ としひろ 大
	論文博士	0 (0)	0 (0)	
先端物質科学研究科	課程博士	10 (2)	4 (1)	なが せき おなゆき 之
	論文博士	1 (0)	1 (0)	わらぼーる じゃーむさんていあ Worapol Jermsuntiea
保健学研究科	課程博士	9 (4)	0 (0)	くら たせつ 子
	論文博士	1 (1)	0 (0)	しろ い はる奈
工学研究科	課程博士	19 (2)	9 (2)	へんどりつくす わいくりふ かぜんべ ふいりい Hendrex Wycliffe Kazembe-Phiri
	論文博士	1 (0)	1 (0)	ティオコク アン ドニー TEO KOK ANN DONNY
生物圏科学研究科	課程博士	14 (2)	4 (1)	かわ けいこう 士
	論文博士	0 (0)	0 (0)	
医歯薬学総合研究科	課程博士	73 (22)	7 (2)	あいどす どすかりえふ Aidos Doskaliyev
	論文博士	1 (1)	0 (0)	こばやし まさこ 子
国際協力研究科	課程博士	7 (3)	3 (2)	ふる さわ よしあき 朗
	論文博士	0 (0)	0 (0)	
合 計	課程博士	212 (66)	40 (15)	
	論文博士	16 (7)	4 (1)	

凡例：1. 外国人留学生数は内数で示す。
2. () 内は女子数を内数で示す。

平成22年度 広島大学法科大学院専門職学位課程修了者数

研究科名	専門職学位の名称	修了者数				ふりがな 筆頭者氏名
		43 (16)	うち、外国人留学生		0 (0)	
法務研究科	法務博士（専門職）					

※（ ）内は女子数を内数で示す。
外国人留学生数は内数で示す。

平成22年度学位記授与式 各代表

平成23年3月23日

区分	項目	学部及び研究科	学科及び専攻	氏名
学部 ・ 専 攻 科	代請者	総合科学部	総合科学科 行動科学プログラム	クワタ マサミ 桑田 雅美
	送辞者	理学部	物理化学科 物理学プログラム	モリヤ カンヒロ 守屋 克洋
	謝辞者	医学部	医学科	ヨシダ ユウスケ 吉田 雄介
大 学 院	M・P 代請者	国際協力研究科	博士課程前期 開発科学専攻	ニーシャ クマリ Nisha Kumari
	D 代請者	教育学研究科	博士課程後期 文化教育開発専攻	カフラマン バルシュ KAHRAMAN BARIS
	M・D・P 謝辞者	保健学研究科	博士課程後期 保健学専攻	タイトウ シュンスケ 對東 俊介
	留学生 謝辞者	総合科学研究科	博士課程前期 総合科学専攻	ソ ジェスン 徐 載勝

学 生 表 彰 者

学術研究活動（学部生：成績優秀者）

総合科学部	桑田 雅美	文学部	廣藤亜沙美	教育学部	松田佳菜子
法学部	山岸 啓史	経済学部	越智 孝多	理学部	仲 泰史
医学部	元田 敦子	歯学部	弘瀬公美子	薬学部	堀内 大士
工学部	國武 芳規	生物生産学部	石井 真紀		

学術研究活動（大学院生）

- ・大学院総合科学研究科博士課程前期 守下 卓也
International Federation of Clinical Neurophysiology において Fellowship Award を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院総合科学研究科博士課程後期 本間 孝信
日本コミュニケーション障害学会研究発表奨励賞を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院教育学研究科博士課程前期 木村 友泰
第21回国際化学教育会議においてポスター発表賞を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院理学研究科博士課程後期 嶋本 洋子
2009年度日本地球化学会第56回年会において若手優秀ポスター賞を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院先端物質科学研究科博士課程前期 林 将平
Active-Matrix Flatpanel Displays and Devices において Student Paper Award を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院先端物質科学研究科博士課程後期 五島 徹也
酵母細胞をヒトのモデル系として癌化機構に関する基礎研究において学界で高い評価を得た
- ・大学院工学研究科博士課程前期 重松 明
International Conference on Sustainable Construction Materials and Technologies において ASCE Award Winning Paper を受賞するなど学界で高い評価を得た
- ・大学院医歯薬学総合研究科博士課程 土谷 佳弘
ストレスに対する細胞応答の分子制御機構の解明の研究成果が Molecular Cell 誌に掲載されるなど国内外から高い評価を得た
- ・大学院国際協力研究科博士課程後期 PHETKEO POUMANYVONG
第6回日本貿易会賞懸賞論文において日本貿易会賞優秀賞を受賞するなど学界で高い評価を得た

課外活動

- ・体育会アーチェリー部
内田 康裕 第20回 A. J. S. A. F. Cup 男子団体2位
- ・体育会柔道部
山本 美樹 第26回全日本学生柔道体重別選手権大会 70 kg級ベスト8
- ・心身統一合気道部
大西 晃弘, 小桜 未来, 玉林 和紘, 池田 美笛, 西村 知也, 小川 美雪
第29回全日本心身統一合気道競技大会 学生部団体の部銀賞
(大西 晃弘), (池田 美笛)
第29回全日本心身統一合気道競技大会 学生部個人の部銅賞
(西村 知也), (小川 美雪)
第29回全日本心身統一合気道競技大会 学生部個人の部入賞
- ・工学部
木村 愛実 日本建築学会設計競技 タジマ奨励賞

社会活動

- ・ピア・サポーター
大坂 遊 ピア・サポーターとして本学の学生相談支援活動に貢献した

平成22年度 広島大学 卒業・修了予定者就職状況 (速報値)

平成23年3月16日現在

学部等	卒業者数 修了者数		就職希望者数(A)		就職決定者数(B)			就職率 (B)/(A) %		非就職者数	
	進学	その他	一般職	教職	就職決定者計		(B)/(A) %	進学	その他		
					就職決定者計	就職決定者計					
総合科学部	148 (81)	97 (59)	85 (52)	4 (2)	89 (54)	91.8%	41 (17)	9 (7)			
文学部	124 (69)	94 (56)	70 (40)	5 (4)	75 (44)	79.8%	25 (12)	23 (13)			
教育学部	525 (314)	—	—	—	—	—	—	—			
法学部夜間コース	153 (75)	127 (60)	105 (52)	0 (0)	105 (52)	82.7%	18 (9)	18 (8)			
法学部夜間主コース	41 (17)	24 (11)	17 (7)	0 (0)	17 (7)	70.8%	2 (0)	13 (7)			
経済学部夜間コース	161 (51)	154 (48)	138 (45)	0 (0)	138 (45)	89.6%	3 (2)	18 (3)			
経済学部夜間主コース	61 (26)	45 (20)	32 (16)	0 (0)	32 (16)	71.1%	0 (0)	7 (4)			
理学部	242 (53)	59 (17)	30 (13)	10 (2)	40 (15)	67.8%	176 (34)	23 (3)			
医学部(医学科を除く)	145 (110)	123 (103)	114 (94)	2 (2)	116 (96)	94.3%	10 (2)	10 (7)			
歯学部(歯学科を除く)	45 (36)	24 (23)	23 (22)	0 (0)	23 (22)	95.8%	17 (9)	3 (3)			
薬学部	24 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	23 (9)	0 (0)			
工学部	543 (56)	156 (24)	139 (22)	0 (0)	139 (22)	89.1%	380 (30)	13 (3)			
生物生産学部	108 (58)	47 (32)	38 (26)	0 (0)	38 (26)	80.9%	52 (21)	7 (5)			
計	2,320 (955)	950 (453)	791 (389)	21 (10)	812 (399)	85.5%	747 (145)	144 (63)			
総合科学研究科	47 (23)	29 (12)	22 (9)	0 (0)	22 (9)	75.9%	6 (3)	4 (4)			
文学研究科	66 (37)	36 (18)	20 (8)	3 (2)	23 (10)	63.9%	12 (8)	17 (9)			
教育学研究科	178 (90)	—	—	—	—	—	—	—			
社会科学研究科	69 (35)	25 (15)	17 (9)	0 (0)	17 (9)	68.0%	8 (4)	15 (8)			
理学研究科	139 (25)	100 (18)	79 (14)	14 (3)	93 (17)	93.0%	29 (4)	12 (2)			
先端物質科学研究科	96 (10)	90 (10)	83 (9)	0 (0)	83 (9)	92.2%	5 (0)	3 (0)			
保健学研究科	35 (21)	17 (11)	11 (7)	2 (2)	13 (9)	76.5%	3 (1)	3 (1)			
工学研究科	271 (17)	243 (13)	236 (12)	0 (0)	236 (12)	97.1%	20 (2)	9 (3)			
生物圏科学研究科	77 (32)	66 (26)	57 (23)	0 (0)	57 (23)	86.4%	5 (1)	2 (1)			
医歯薬学総合研究科	43 (24)	36 (22)	35 (21)	0 (0)	35 (21)	97.2%	1 (1)	2 (1)			
国際協力研究科	87 (36)	21 (9)	12 (5)	1 (1)	13 (6)	61.9%	2 (0)	5 (3)			
計	1,108 (350)	663 (154)	572 (117)	20 (8)	592 (125)	89.3%	91 (24)	72 (32)			
特別支援教育特別専攻科	11 (8)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	5 (5)	100.0%	0 (0)	0 (0)			
総計	3,439 (1313)	1,618 (612)	1,363 (506)	46 (23)	1,409 (529)	87.1%	838 (169)	216 (95)			

注：()内は女子で内数。

最終就職率については、5月末頃に集計予定です。

なお、医学部医学科、歯学部歯学科は、卒業後臨床研修医となるため除いています。

また、大学院博士課程後期、大学院博士課程(医学系、医歯薬)、大学院修士課程(医歯科学専攻)及び専門職学位課程(法務研究科)も除いています。

さらに、教育学部及び教育学研究科については、4月から5月にかけて配属(就職)先が決定する教員への就職者が多いため、就職率の対象外としています。

この表は、平成22年度全卒業生のデータを元に作成していますので、今回(3月23日)の学位記授与式での卒業・修了者数とは一致しません。ご了承願います。